

え 爽やかが あふれる 学校給食

元気をつくる愛(合)言葉

毎月19日は食育の日
「おいしいみかん」をおぼえてね！



なかをすかせて

空腹は最高の調味料です。よりおいしく食べるためにもしっかり運動、しっかり勉強をしましょう。



ただきます！

農家人、漁師の人、食べ物を育てたり、とったり、運んだり、作ってくれたりしてくれる多くの人々、そして食べ物の命に感謝して『ただきます』、残さず食べて『ごちそうさま』。



よくじのマナーは
だいじょうぶ？

手洗い、身じたく、配せんの仕方、はしや食器の持ち方、食べ方、姿勢などの食事のマナーを身に付け、楽しい雰囲気の中で食べましょう。



ろんな食べ物
赤・黄・緑！

体をつくる赤の食品、エネルギーになる黄の食品、体の調子を整える緑の食品をバランスよく食べましょう。



んなで食べると
え がお
爽やかになるよ！

家族や友達、みんなといっしょに食べると、より一層、料理がおいしくなり、消化や吸収も良くなります。食事にふさわしい会話で食べましょう。



で食べよう、
愛媛の味

よくかんで食べると、消化・歯並び・脳の働きが良くなる、食べ過ぎを防ぐ、味がよくわかるなどいいことがいっぱいです。

給食には愛媛の味がたくさんつまっています。
しっかりかんで味わって食べましょう。

給食の時間における食に関する指導の内容 ~「食に関する指導の手引」文部科学省~

①楽しく会食すること

食事のマナー 楽しい会食
人間関係の育成

④食事環境の整備

ふさわしい環境、適切な食器具
献立に合う盛り付け、環境や資源への配慮

②健康によい食事のとり方

食品の種類や働き、栄養のバランス
食事の大切さ

③食事と安全・衛生

安全・衛生に気を付ける
準備・片付け、運搬・配膳

⑤食事と文化

郷土食・行事食を通した食文化への関心
地域の食料の生産、流通、消費

⑥勤労と感謝

自主的活動と協力の大切さ、
感謝の気持ち

め めざせ 爽やかある食事を つくれる子

愛媛県では、いろいろな季節の野菜やいも類がとれます。みそしるに、たっぷりの実を入れることで、バランスよく栄養をとることができます。

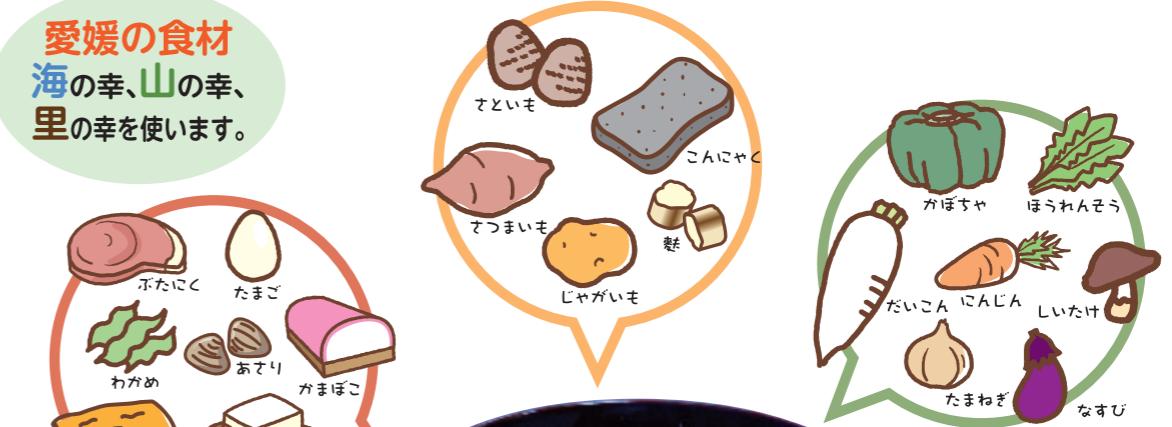
こんなみそしるをつくれる子どもを育てていきましょう。

毎日食べよう!! 日本の伝統食「みそしる」



愛媛の食材

海の幸、山の幸、
里の幸を使います。



生産量日本一の
愛媛のはだか麦で
作られた麦みそ

みそしるは、一汁三菜を基本とする日本の食事形態に重要な役割を占め、栄養バランスに優れ、だしの「うま味」を上手に使った和食です。

《煮干しだしのとり方》



①煮干しの頭と内臓
をとる。(丸干しのままでもOK!)



②煮干しを30分ぐら
いおいてから火に
かける。
(忙しい朝には、前日から煮干し
をつけた鍋ごと冷蔵庫に入れて
おくと便利です。)



③中火にかけて、5
分ほど煮たあと、
煮干しを取り除い
て火を止める。

2013年12月
「和食」がユネスコの
世界無形文化遺産に登録されました!

和食の特徴

